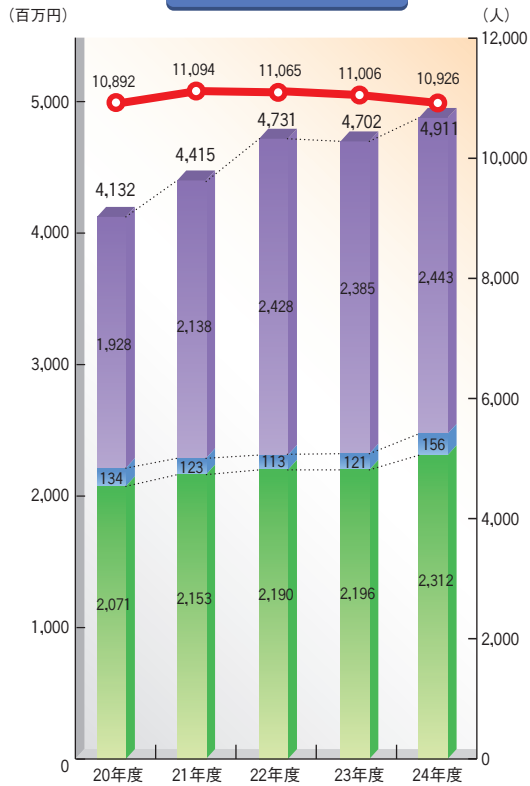


上三川町

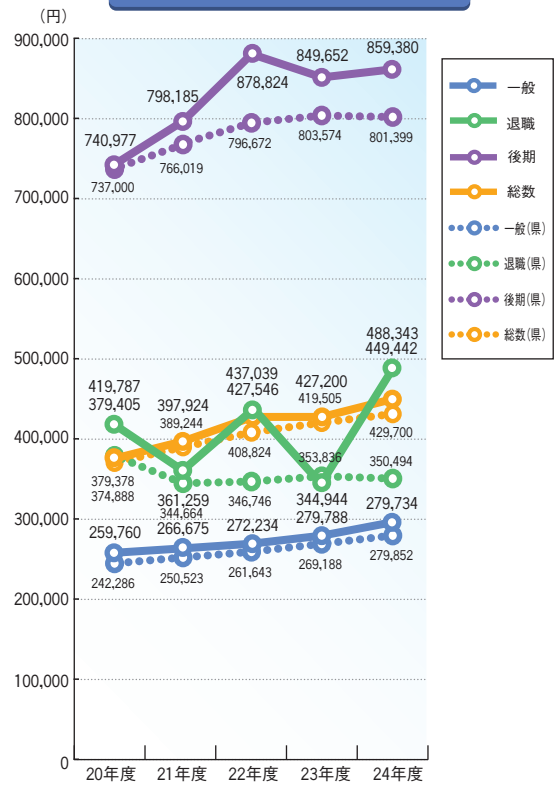
# 上三川町



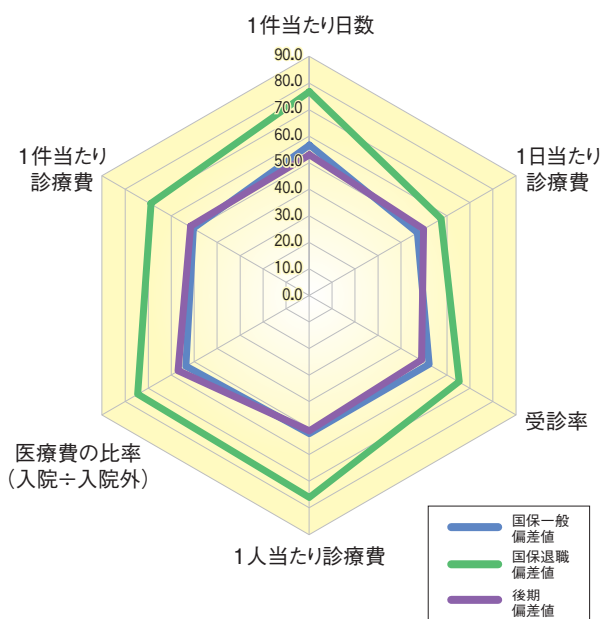
## 医療費の推移



## 1人当たり医療費の推移

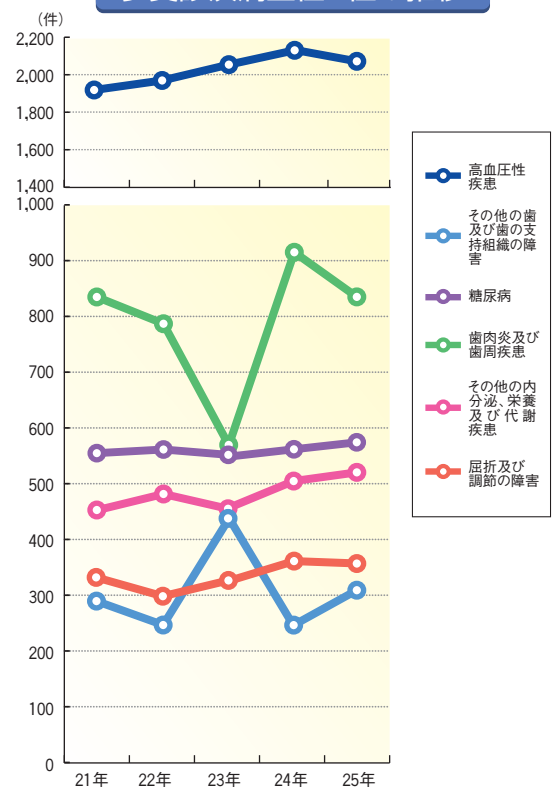


## 平成24年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

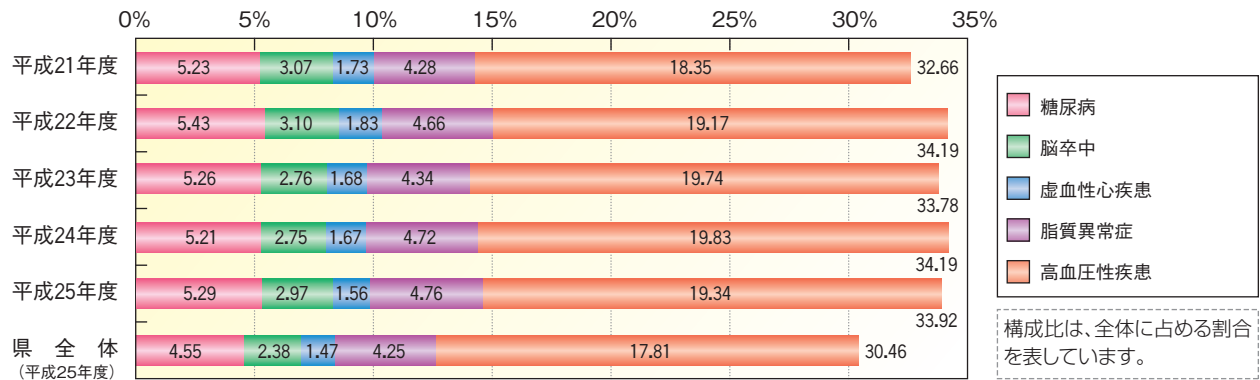


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県 (平均) が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

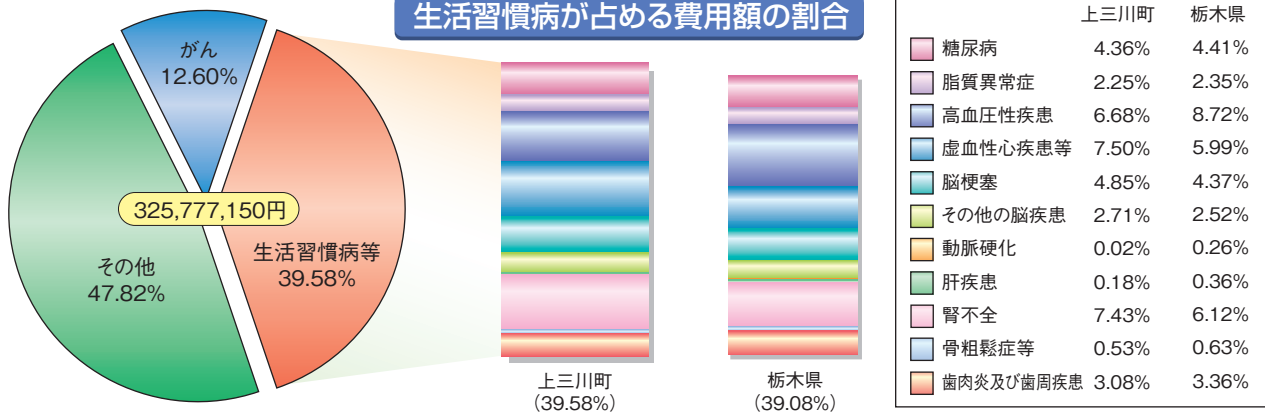
## 多受診疾病上位6位の推移



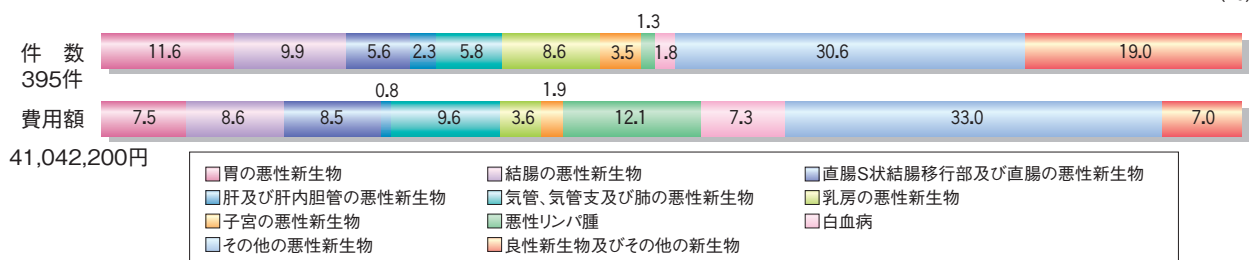
## 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



## 生活習慣病が占める費用額の割合



## がんの件数・費用額割合(部位別)



## 上三川町の状況

### ★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般2,311,608千円(105.3%)、退職155,781千円(129.0%)、後期2,443,217千円(102.4%)で、全体では4,910,607千円(104.4%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は10,926人で、内訳は一般7,764人、退職319人、後期2,843人である。前年度比較すると全体で99.3%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は449,442円(22,242円増)、一般は297,734円(17,946円増)、退職は488,343円(143,399円増)、後期は859,380円(9,728円増)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、国保一般と後期の諸率はほぼ同じ値を示している。一方、退職は、いずれも県平均を上回る偏差値となっている。

### ★疾病の状況

平成25年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも6位のその他の歯及び歯の支持組織の障害は、前年と比べ件数は1.2倍、費用額は1.4倍となっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5疾病全体の構成比は高く、中でも脂質異常症が平成23年度より年々増加している。

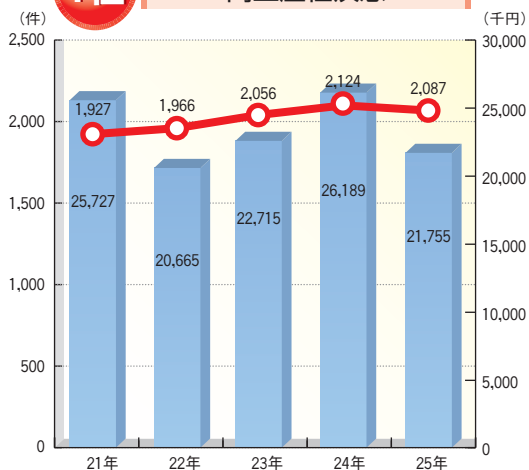
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が325,777,150円で、がんが12.60%、生活習慣病関連が39.58%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、虚血性心疾患等7.50%、腎不全7.43%、高血圧性疾患6.68%、となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合をみると、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、費用額では悪性リンパ腫が高い割合となっている。

## 多受診疾病 上位6 の年次推移

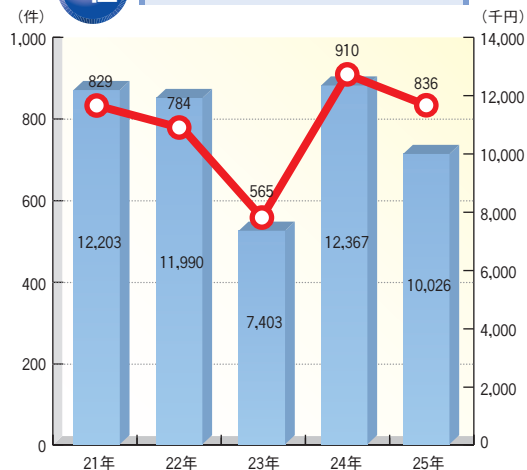
1位

高血圧性疾患



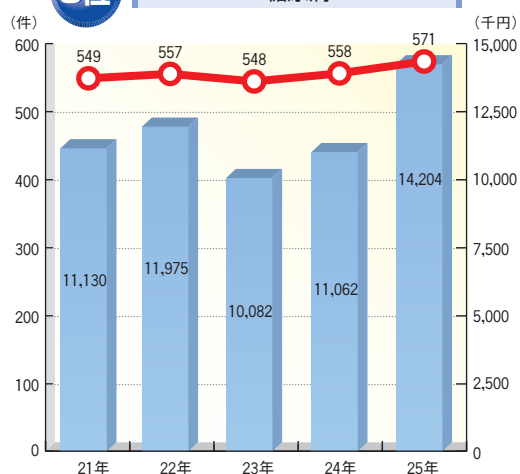
2位

歯肉炎及び歯周疾患



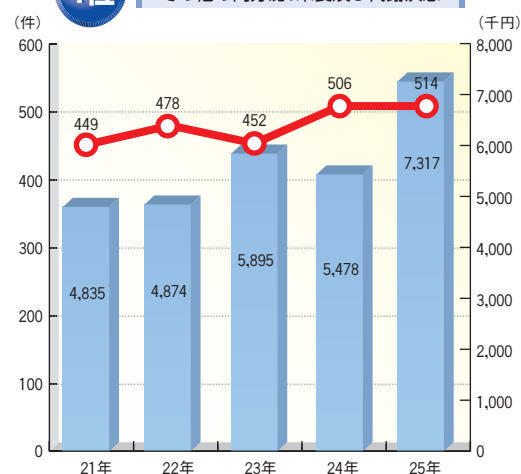
3位

糖尿病



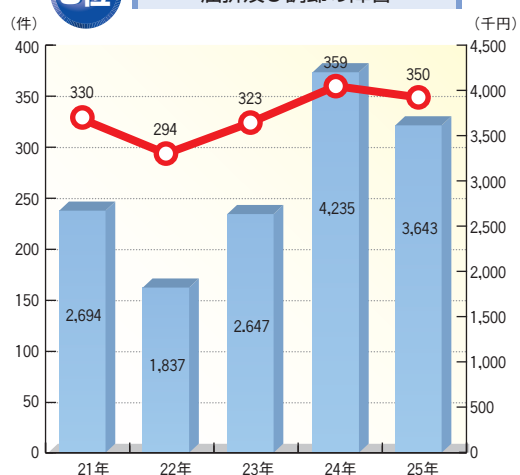
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

屈折及び調節の障害



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

